寒くなりますが、みんなで元気な宣伝を！スポット例文59**(^^)/**

2019・12月6日　日本共産党大阪女性後援会

＊最初に★マークからスタートし、テーマ別の●はいくつかを選び、最後の★マークでしめてください

★ご町内のみなさん、こんにちは。日本共産党女性後援会です。

　もう12月、あわただしく今年最後の月を迎えました。インフルエンザがはやり始めていますが、

みなさん、お元気でしょうか。この場所をお借りいたしまして、日本共産党からの訴えをさせていただきます。よろしくお願いします。

**桜をみる会問題**

みなさん、税金を使った公的行事「桜を見る会」が大きな問題になっています。日本共産党の田村智子議員が11月8日の参議院の予算委員会でとりあげ、マスコミもいっせいに報道、一気に浮上しました。

この問題では野党間の「追及本部」が立ち上がり、アベ政権の政治の私物化を許さないと野党一丸となって、真相の徹底解明に全力をあげているところです。

　各界で「功労・功績のある方」を招待するという、本来の主旨を逸脱し、自民党国会議員の地元の後援会員が大量に招待されるということが長年続いてきたわけです。そして、安倍首相枠、昭恵夫人枠なるものも存在し、その招待者の中には反社会的勢力やマルチ商法会社「ジャパンライフ」の会長まで招待されていたということが分かってきました。絶対に許される問題ではありません。

「桜を見る会」前日には、有名ホテルで前夜祭をひらくのも恒例になっており、一人5000円ではとても無理、どこが補填しているのか、領収書はどうなっているのか・・・招待客の名簿まで、国会での質問の直前にシュレッダーにかけらてれしまいました。ウソも改ざん、隠ぺいは今や、アベ内閣の体質になっています。こんな政権には、一刻も早く退陣してもらいましょう。アベ内閣は予算委員会もひらかずに、いいのがれに終始し、幕引きをしようとしています。消費税を１０％に引き上げる一方で、税金を「私物化」するアベ内閣は許さないの声を大きく広げていきましょう。日本共産党も、野党の皆さん、そして国民の皆さんと一緒に、真相解明、アベ内閣退陣へ全力をあげていきます。

**憲法**

　みなさん、アフガニスタンでずっと人道支援の活動をされてきた医師の中村哲さんが銃撃され、なくなるという痛ましい事件が起こりました。中村さんは「武器より水を」と白衣を脱ぎ、全長30キロ近い用水路をひらき、不毛の地を広大な農地へとかえてきました。中村医師は自衛隊の海外派兵の動きが起きたときに「日本のNGOによる非軍事活動が逆に危険にさらされる」と憲法9条をもち、戦争を放棄した日本だからこそ信頼されている活動があると身をもって体現してきた方です。今こそ、憲法9条を守り、生かすために日本共産党も頑張っていきます！

**ローマ教皇来日と核兵器廃絶**

　みなさん、マスコミでも報道されていますが、来日したフランシスコ・ローマ教皇が、ヒロシマ、ナガサキを訪問し、核兵器廃絶を訴えるメッセージを発表しました。「核兵器から解放された平和な世界を、数えきれないほどの人が熱望している。それを実現するには、すべての人の参加が必要だ」と強調されました。

ところが唯一の被爆国、日本政府は、国連で122か国が賛成した核兵器禁止条約に反対し、核兵器があるから戦争を回避できると、核抑止論に固執しています。核兵器禁止条約は50か国が批准すれば発効することになり、現在34か国が批准しています。被爆国日本政府こそ、ただちに「核兵器禁止条約」に署名し、批准する先頭に立つべきです。アベさんが署名しないなら、アベ政権を変えていきましょう。

**消費税**

* みなさん、消費税が10％に増税されて、2か月がたちますが、庶民のくらしは大打撃です。労働者の所得が減り続ければ、消費が下がる。消費が下がれば、景気も悪くなり、給料はさらに減る、という悪循環になってしまいます。安倍政権はわずか6年間に2度にわたり消費税を増税し、国民に合計13兆円もの負担を強行しました。戦後、どの内閣もやったことのない空前の暴挙だと言われています。内閣参与でもあった京都大学の藤井聡教授は「さあ、今から減税運動を始めよう」「消費税減税をする、国民のための政府をつくろう」と呼びかけています。消費税導入のこの31年間で397兆円、いったい何に使われたのかと共産党、志位委員長の質問に、首相はこたえられませんでした。日本共産党は「消費税増税に頼らない別の道」を提案しています。史上空前のもうけをため込む大企業にせめて中小企業並みの税金を納めてもらうだけで4兆円、大株主の優遇を正すなどで3.1兆円、国の税収を増やせます。アメリカからの兵器の爆買いもやめる。税金の集め方と使い方を変えましょう。日本共産党は企業団体献金を受け取らない政党だから、こうした「提案」ができます。署名にもご協力をお願いします。ご一緒に、消費税は5％に減税させましょう！

**ジェンダー平等**

●みなさん、日本共産党が発表した「ジェンダー平等社会をめざす政策」は、あらゆる差別をなくし、誰もが大切にされる社会をめざしています。セクハラや性暴力、ＬＧＢＴの差別に勇気をだして声を上げる人たちを孤立させない＃ＭｅＴｏｏ　＃ＷｉｔｈＹｏｕの運動が世界に広がっています。日本でも、あいついだ性暴力の無罪判決に抗議するフラワーデモが毎月11日に開催され、全国にひろがっています。女性の人権を認めなかった時代、110年前に作られた刑法の改正を求める運動が取り組まれています。今年、世界的な会議＜ILO（国際労働機関）＞で「職場における暴力とハラスメントを禁止する条約」が圧倒的多数で採択されるなど、暴力も差別も許さない流れが大きくなっています。戦前から「男女同権」を掲げてきた日本共産党は、これからもみなさんとご一緒に差別のない社会をめざしていきます。

**しんぶん赤旗のすすめ**

★みなさん、この機会に日本共産党発行の「しんぶん赤旗」をお読みになりませんか。日刊「しんぶん赤旗」、毎週発行の「赤旗日曜版」は全国に約100万人の読者がいます。月刊「女性のひろば」も読んでみてください。これで日本共産党女性後援会からの訴えとさせていただきます。ありがとうございました。